




令和 4 年度 施策評価表

施策	1902 景観の保全	施策担当部	都市整備部	部長	嶋原 純治
		施策担当課	都市計画課	課長	金原 剛蔵
施策の方針	地域資源を活かした魅力的な景観の形成と屋外広告物の適正な管理を行い、景観の保全に努める。				
関連するSDGsのゴール	  				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R3年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 街なみが美しく住みやすいと感じる人の割合	%	77.1	78.0 74.6	78.5	79.0	79.5	80.0	95.6%	93.3%
② 市内の屋外広告物が適正に管理されていると感じる人の割合	%	30.0	37.0 46.1	40.5	44.0	47.5	50.0	124.6%	92.2%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

令和3年度の実績は、大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、上小路周辺地区や幹線道路沿線地区等の建築物等の景観誘導に取り組んだが、緑や田園風景の減少や太陽光発電設備の増加による景観への影響を感じる人の割合が増加したことにより、若干目標値を下回っている。  
屋外広告物については、「大村市屋外広告物条例」に基づき、違反広告物等の指導を行った結果、目標値を上回っている。

施策経費

(単位:千円)		R3年度 決算	R4年度 予算	R5年度 見込	特記事項
内訳	事業費	32,008	37,126	40,810	
	国庫支出金	12,666	15,492	15,660	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	11,700	14,500	14,600	
	その他	3,072	3,515	3,223	
	一般財源	4,570	3,619	7,327	
	人件費	22,161	18,242	—	
フルコスト	54,169	55,368	—		

施策の概要（細施策）

190201	地域資源を活かした魅力的な景観の形成	豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、良好な街なみの保全など、景観形成を推進します。 特に、歴史的景観が残る上小路周辺地区は、景観形成重点地区として保全に努めます。
190202	屋外広告物の適正な管理	屋外広告物の適正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組み、違反広告物に対する指導を行います。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

**施策を達成する上での問題点・課題**

豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、歴史的、自然的な景観の維持・形成に取り組んでいるが、景観に関する市民の意識や理解が弱く、建築物の届出等において、意匠や色彩など景観に関する協力等が得られにくい状況である。

屋外広告物の適正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組み、違反広告物等の指導を行っているが、事業者の理解が得られないことが多く、令和3年度末で屋外広告物の申請率は67.1%に留まっている。

**【ACTION（改善・改革）】**

**上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方**

景観形成の実績に対する顕彰や景観コンクールなどを実施し、市民の景観意識の向上に努める。

屋外広告物の適正な管理のため、事業者に対し、広報誌やホームページ等でルールや制度の説明などの十分な周知活動を行い、未申請者への一斉通知や個別指導を積極的に行うことで、屋外広告物の申請率向上を図る。

平成29年度から国の交付金事業を活用した街なみ環境整備事業（第2期）を継続し、上小路周辺景観形成重点地区の歴史的環境を活かしたゆとりと潤いのある快適な住環境の形成と改善に取り組むと共に、建築物等の修景整備に対する補助制度の周知を図り、市民や事業者自らの主体性を持った取組を支援する。

**令和5年度新規事業**

	事業名	担当課	令和5年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	